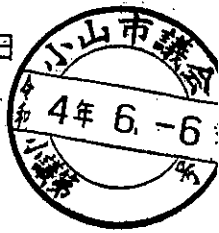


令和4年6月2日



下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )

研修・視察年月日	令和4年 5月16日
研修会場・視察先	青森県八戸市 八戸市役所及び八戸ブックセンター
研修名・視察目的	八戸ブックセンターのまちを盛り上げる取り組み
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	八戸市議会副議長 松橋 知、ブックセンター所長 音喜多信嗣 議会事務局主査 長畑真司
参加議員(同行者)	関 良平、小川 亘、福田洋一、篠崎佳之、福田幸平、渡辺一郎 高橋 栄
調査概要	<p>本を販売するという単一の機能の留まらず、本を通した市民交流および、まちづくりの拠点施設として次の3つの機能を持つ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 本を読む人を増やす</li> <li>2 本を書く人を増やす</li> <li>3 本でまちを盛り上げる</li> </ol> <p>およそ 100 坪のビルの一室で本の陳列及び販売、小さな一人用の小部屋が2室あり、そこで執筆活動ができる。7から8人用のミーティングルームがあり、集える。</p> <p>市ではおよそ2万人の小学生に 2,000 円の図書券を配布し好きな本を買わせ、本に親しむようにしていて、市の本屋さんも潤っている。</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	<p>小山市でも予算があれば小中学生に一人 2,000 円の図書券か図書カードを配布し、子供たちが本を読む機会をつくり、本を読むことで子供たちの知識が増え、人間力アップに繋がるのではないかと。本屋さんも潤い巡り巡って小山市全体の活性化にもなるのではないかと。</p>

令和4年6月2日



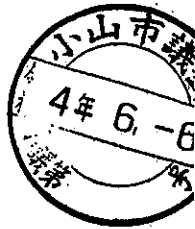
下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田洋一 様

議員氏名(岡田 裕 )

研修・視察年月日	令和 4年 5月17日
研修会場・視察先	宮城県栗原市役所
研修名・視察目的	移住・定住促進について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	議長 佐藤千昭、企画部定住戦略係長 栗原聡、同主査 佐藤理香 議会事務局次長 國井浩、同係長 津田百合
参加議員(同行者)	関 良平、小川 亘、福田洋一、篠崎佳之、福田幸平、渡辺一郎 高橋 栄
調査概要	<p>栗原市に移住定住して来る数は全国トップクラスである。</p> <p>理由1 200坪程度の土地に家、農場がついて100万円以下で買える</p> <p>2 移住定住コンシェルジェがサポートしてくれる</p> <p>3 空き家のリフォームに助成がある</p> <p>4 婚活イベントがある</p> <p>5 濃泊連携型お試し移住体験ができる</p> <p>6 若者定住促進助成(移住・多世代)</p> <p>7 遠距離通勤支援事業</p> <p>8 地域おこし協力隊活動事業</p> <p>9 地域の人が皆優しい</p> <p>10 移住定住情報発信事業</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	<p>小山市への移住定住促進事業はすでになされているが</p> <p>上記10の理由のうち、小山市で取り組めることは取り組んだ方が良い。</p> <p>特に空き家が増えている現状なので、これを利用することは有効な手段と思われる。</p>

令和4年6月2日



下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田洋一 様

議員氏名(岡田 裕 )

研修・視察年月日	令和 4年 5月18日
研修会場・視察先	宮城県東松山市役所及び HOPE
研修名・視察目的	東松島市 SDGs 未来都市について
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	東松島市議会議長 小野幸男、議会事務局事務局長 齋藤友志 株式会社エルコスモ 小松以奈 一般財団法人東松島みらいとし機構 代表理事 渥美裕介
参加議員(同行者)	関 良平、小川 亘、篠崎佳之、福田幸平、渡辺一郎、高橋 栄
調査概要	<p>3, 1 1 東北地震からの立ち直りを図り、環境省の補助を受けて、自立・分散型低炭素エネルギー社会構築推進事業に取り組んだ。</p> <p>太陽光発電所を6か所建設し、一定地域を環境未来型のモデルとした。その結果、住宅と周辺の病院、公共施設を自営線で結び、全国初のマイクログリッドを構築した。マイクログリッドとは、平常時には再生可能エネルギーを効率よく利用し、非常時には送配電ネットワークから独立し、エリア内でエネルギーの自給自足を行う送配電の仕組。太陽光発電で年間307tの二酸化炭素を削減し、エリア内での電力の地産地消を実現し、地球温暖化防止に貢献している。</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	<p>小山市も市や民間の所有する空き地、公共施設はもちろん民家の屋根にも積極的にソーラーシステムを設置し、二酸化炭素削減に本腰を入れ、2050年カーボンニュートラル達成のため本気で取り組むべきである。</p>

## 視察調査・研修会等報告書

令和 4年 7月 29日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )



研修・視察年月日	令和 4年 7月 13日
研修会場・視察先	北九州市役所
研修名・視察目的	介護ロボット等開発・導入実証事業について
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	保健福祉局先進的介護システム推進室次長 堀江吏将
参加議員(同行者)	荒井覚・篠崎佳之・関良平・小川亘・福田洋一・福田幸平・渡辺一郎 高橋栄
調査概要	北九州モデルとは 1 テクノロジーを活用した業務改善手法→余裕の「時間」を生み出せる 2 「自治体」が拠点を作り伴走支援すること 実証として センサーによる夜間の居室見守りで介護者が生きているか、寝ているのか判断できるため、定時巡回を無くすことができる。その分夜間勤務の職員の数を減らすことができ、日勤に回せるため月1回の有給休暇が取得可能になった。 北九州モデルは神奈川県藤沢市で採用されている
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	小山市の介護施設、病院でももう少し研究して、実際に採用してみる価値はあると思われる。

## 視察調査・研修会等報告書

令和 4年 7月 29日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )



研修・視察年月日	令和 4年 7月 14日
研修会場・視察先	KDDI 維新ホール
研修名・視察目的	山口市産業交流拠点施設(名称は KDDI 維新ホール)について
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	商工振興部ふるさと振興課新支援事業担当副主幹 谷野昇平
参加議員(同行者)	荒井覚・篠崎佳之・関良平・小川亘・福田洋一・福田幸平・渡辺一郎 高橋栄
調査概要	山口市は平成17年に1市4町が合併し旧山口市の山口都市核(行政・文化・教育・商業・観光等)と合併により山口市に併合された小郡都市核(新山口駅や周辺市街地を中心に県全体の玄関に相応しい交通結節やアクセス機能の強化を図り、新たな交流や広域的な経済の拠点としての都市空間を形成する。)を広域県央中核都市の核と位置づけ、地域経済の活性化を牽引することのできる「山口市産業交流拠点施設」を整備した。一つの例として、2階席のある可動式メインホールがあり、普段は1700席あり、舞台を半分にすると2000席になる。また、1階の会場すべてが舞台の高さで平面化され、モーターショーなども開催可能である。近く演歌歌手による 2000 席の歌謡ショウが行われる予定である。
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	小山市の文化センターは約 1000 席で歌謡ショウが行われるには興行的に席が足りない。新しい文化センターができるなら今回視察した山口市のような規模の施設になるのが望ましい。

## 視察調査・研修会等報告書

令和 4年 7月 29日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )



研修・視察年月日	令和 4年 7月 15日
研修会場・視察先	岡山市役所
研修名・視察目的	SDGs 未来都市及び ESD の取り組み状況について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察報告のみ記載	市民協同局市民協同部 SDGs・ESD 推進課課長補佐 水谷宗平
参加議員(同行者)	荒井覚・篠崎佳之・関良平・小川亘・福田洋一・福田幸平・渡辺一郎 高橋栄
調査概要	岡山市では2005年から持続可能な社会の担い手づくりを進める ESD (持続可能な開発のための教育)の取り組みを始めた。事業例として① ESD 学生インターンシップ(大学生が社会課題の解決に取り組む NPO や公民館などの現場で、実際の取り組みを体験する)②ESD コーディネーター研修(ESD の視点を取り入れた地域課題解決のプログラムを学ぶ)③ESD 岡山アワード(ESD の事業を実施する団体の活動を助成)④ 公民館を拠点とした ESD 推進(岡山市では公民館が社会教育施設となっている) これらは岡山 ESD 推進協議会が取り仕切っている。 EDS に関する市の予算は3300万円で、そのうち岡山 ESD 推進協議会には1640万円が予算化されている。
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	2002年9月に開催された「持続可能な開発に関する世界会議(ヨハネスブルグ)」のサイドイベントで、岡山市の「環境パートナーシップ事業」が紹介されてからの取り組みで下地があったからこそ取り組んでいる事業である。小山市では小中学生から環境美化運動、イオンで SDGsのマークを探させるとか興味関心を育むことからスタートしなければならないと思われる。

# 視察調査・研修会等報告書

別添様式 5

令和4年8月26日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )



研修・視察年月日	令和4年 8月 17日
研修会場・視察先	北海道北広島市役所
研修名・視察目的	グリーンツーリズム推進事業について
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	農政課課長 山田貴博氏
参加議員(同行者)	福田洋一、荒井寛、篠崎佳之、福田幸平、高橋栄
調査概要	<p>グリーンツーリズムを取り入れたきっかけは、主に市内の農業者数の減少により耕作放棄地化の恐れがあったからという。そのため農地の有効活用として札幌市という大都市近郊という立地を生かし市民農園やいちご観光農園などの取り組みがなされた。その後地方創生における農業分野の取り組みに位置づけられ、取り組み団体への助成をしたり、ネットワークづくりをし、農業所得の向上を目指している。さらに6次産業化や農商工連携による商品開発・販路拡大に取り組んでいる。</p> <p>民泊はしておらず、宿泊者はすべてホテルに宿泊するというのである。</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	<p>小山市の場合、民泊はかつての豪農の屋敷を利用しているようであるが、農泊・民泊にこだわらず、日帰りや通いの農業体験・農家レストラン・農産物販売所等幅広く捉えたグリーンツーリズムでいいのではないかと感じた。</p>

## 視察調査・研修会等報告書

令和 4年 8月 26日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名(岡田 裕)



研修・視察年月日	令和 4年 8月 18日
研修会場・視察先	北海道美唄市役所
研修名・視察目的	宮島沼の利活用について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	生活環境課課長 三浦 誠氏 宮島沼水鳥・湿地センター長 牛山克己氏
参加議員(同行者)	福田洋一、荒井覚、篠崎佳之、福田幸平、高橋栄
調査概要	マガンが数万羽も飛来する全国でも数少ない湿地帯である。これを利用した観光に力を入れている。またふゆみずたんぼオーナー制にも力を入れており、小山市との共通点もある。しかし、1947年沼の面積が33,6haから2007年には25,1haと減少しており、湿性遷移の途中であると思われた。このままでは100年後マガンの糞の蓄積もあり、日光戦場ヶ原のような草原になってしまうと思われる。担当の職員の方もこれを防ぐには浚渫するしかないということであったが、国からの補助金ももらえず対策に苦慮しているということであった。
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	小山市も渡良瀬川遊水地があり、自然・コウノトリ等の観光資源があり、美唄市同様観光によるインバウンドを目指している。美唄市のような湿性遷移の心配はまだないが、足尾銅山廃坑からはまだ鉍毒(銅・鉄・亜鉛・マンガン等のイオン)が流出しており、現地で濃度を薄めて害のない濃度で流されてはいるが、将来的には蓄積されてくるのではないかと危惧している。水質検査はきちんとされているとは思いますが。



## 視察調査・研修会等報告書

令和 4年 8月 26日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様



議員氏名(岡田 裕 )

研修・視察年月日	令和 4年 8月 19日
研修会場・視察先	北海道千歳市役所
研修名・視察目的	ネウボラの取り組みについて
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	母子保健課 兼 新型コロナウイルスワクチン接種対策室主幹付主査 課長 金川律子氏
参加議員(同行者)	福田洋一、荒井覚、篠崎佳之、福田幸平、高橋栄
調査概要	「子育てするなら千歳市」というキャッチフレーズで子育て世代への妊娠から就学まで切れ目のない支援を行っている。そのため小山市同様人口は増えている。母子健康手帳を交付するとき「ちとせ版ネウボラ」の説明も妊婦の方に説明し、支援を受けやすいようにしている。ネウボラとは、フィンランドが起源で、妊娠から就学前にかけての子どもの家族を対象とする支援制度である。ちとせ版ネウボラは対象が高校生までとなっている。特にネウボラファイルで妊娠期から子育て期まできめ細かく支援プランを立てており、子どもの成長記録にもなっている。
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	是非、小山版ネウボラでネウボラファイルを研究していただきたい。千歳市の課題として、母子健康手帳を交付するときネウボラファイルの説明もしっかりしてはいるが、妊婦の方はそこまで気が回らず？忘れてしまってるケースが多く、根気強い周知が望まれる。

令和5年 1月30 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )



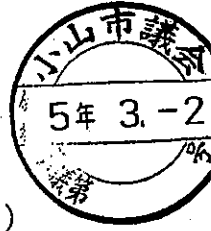
研修・視察年月日	令和 5 年 1 月 16 日
研修会場・視察先	兵庫県尼崎市役所
研修名・視察目的	「SDGsあま咲きコイン」について
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	経済環境局 経済部 地域産業課 課長 松田 登 同 係長 山下秀樹
参加議員(同行者)	荒井覚、関良平、小川亘、福田洋一、篠崎佳之、福田幸平、渡辺一郎
調査概要	<p>市内加盟店で、1ポイント1円として利用できる専用アプリ・カードを使ったキャッシュレス決済カード。チャージをすることで繰り返し利用できる。尼崎市全店のおよそ20%加盟しており、やっと軌道に乗ってきたところである。チャージすることでアプリ型は20%、カード型は10%のポイントが付与され、加盟店で使用すれば使った額の5%がポイントととして付与される。</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	<p>小山市でもおやまコインを導入すれば街の活性化につながるかもしれない。導入する価値はあると思われる。</p>

令和5年 1月30 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )



研修・視察年月日	令和 5 年 1 月 17 日
研修会場・視察先	兵庫県神戸市役所
研修名・視察目的	アーバン イノベーション神戸について
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	医療・新産業本部 新産業部長 垣内正雄 同 新産業課長 武田 卓
参加議員(同行者)	荒井覚、関良平、小川亘、福田洋一、篠崎佳之、福田幸平、渡辺一郎
調査概要	自治体と民間が協働し、市民サービスの向上を目指す取り組み。 柔軟な発想や優れた技術力を持つ民間の「スタートアップ(創出・起業)」と社会・行政課題を詳しく知る「市職員」が協働し、出された課題に対し、最適な解決方法を見出し、サービスの構築・実証を目指す。 地元企業と連携することにより人材流出を防ぐことができる。また、行政職員の意識改革にも繋がるなどのメリットがある。
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	小山市と民間が協働し、課題を探し出し、解決していけるなら、小山市としてももっと研究するべきである。

令和5年1月30日



下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )

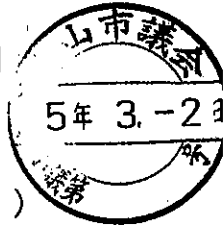
研修・視察年月日	令和5年1月18日
研修会場・視察先	オーテピア高知図書館
研修名・視察目的	オーテピア高知図書館について
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	オーテピア高知図書館館長 高石敏子 高知市図書館・科学館課 課長 弘瀬友也 高知市議会事務局 主幹 森 美樹子
参加議員(同行者)	荒井覚、関良平、小川亘、福田洋一、篠崎佳之、福田幸平、渡辺一郎
調査概要	1F から5F まであり高知県と高知市が合築した建物。 とくに1F は視覚障がい者のため玄関から誘導ブロックと音声案内で安心して図書館に入ることができる。録音図書・点字図書などが充実しており、またすぐ対応できるように事務所も隣接もされており、視覚障がいの方が安心して利用できるシステムになっている。
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	小山市の図書館ももっと障がいの方が利用しやすい場所となってほしいと切に感じた。

令和5年2月9日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )



研修・視察年月日	令和5年2月6日
研修会場・視察先	京都経済センター
研修名・視察目的	地域における公共交通の在り方
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	中央大学都市環境学科教授 原田
参加議員(同行者)	荒井 寛
調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 移動ニーズに適した公共交通サービスを提供するには、移動に関わる制約と要因を理解することが肝要</li> <li>② 地域にあった公共サービスで制約を少しでも解消すれば、自由時間を増やし、生活を充実させる。その結果、暮らしやすい街をつくることができる。</li> <li>③ 個々の移動手段を調査分析し、制約の現状を理解し、交通の公共政策を整備していかないと効果がない。</li> </ul>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	原田昇先生の講義の中で、小山市のオーバスは全国的にも珍しい成功例というおはなしがあった。今の政策を維持発展していけばさらに小山市の公共交通はいいものになると思う。

令和 5 年 2 月 9 日



下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 福田 洋一 様

議員氏名( 岡田 裕 )

研修・視察年月日	令和 5 年 2 月 7 日
研修会場・視察先	サカ四条烏丸ビル
研修名・視察目的	市長経験者が明かす！ 予算審議のツボ
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	合資会社まちづくりコーディネートセンター代表 前逗子市長 平井竜一
参加議員(同行者)	荒井覚 g
調査概要	<p>予算審議のツボ</p> <p>① 議会が予算を決める・・・市民への説明責任が問われる</p> <p>② 財政難時代の予算作り・・・長期財政見通しをチェック</p> <p>③ 代表質問で何を問うべきか？・・・我がまちのビジョンを問え 最重要課題を論ぜよ 財政に切り込め 問題予算に切り込め</p> <p>④ 格調高い質問で差を付けろ！</p> <p>⑤ 会派の代表者質問を市長の目線で採点</p> <p>⑥ 議決権を最大限行使すれば、議会は市長と対等以上の力がある</p>
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	④ 議員一人一人がしっかり勉強し、厳しくチェック機能を果たせば市民、議会、行政と相互の緊張関係が生じ、よりよいまちになっていくと思われる。